

令和 5 年度 文化財係事業進捗状況

主要事業

古戦場公園再整備事業

1 現在の進捗

(1) 東側ゾーン

9月6日（水）にガイダンス施設建設工事の入札を行いましたが、不調となりました。年度内の再入札に向けて準備を進めています。

なお、令和8年3月オープン予定に変更はありません。

(2) 西側ゾーン

ア 古戦場公園の西側ゾーンに、昔ながらの長久手の暮らしや歴史民俗文化を後世に継承するために整備する歴史民俗資料館の建築基本設計業務を発注しました。

イ 岩作石田地内に現存する市内最古級の古民家を古戦場公園の西側ゾーンに移築し、歴史民俗体験資料館の附帯施設として整備するための解体工事を発注しました。

ウ 再利用可能な部材を確認しながら、古民家を手壊しで解体する工事を監理するとともに、部材の腐朽状態に応じて、令和4年度に作成した古民家建築工事設計図書を修正する古民家等解体工事監理業務を発注しました。

エ 長久手の昔ながらの暮らしや歴史民俗文化を後世に継承することを目的とした歴史民俗資料館の建築基本設計業務を発注しました。

オ 古戦場公園再整備事業市民ワークショップの開催

市民の力を活かした古民家解体移築に向けて、市民自身で行ってみたい作業について意見を聞くためのワークショップを7月から9月にかけて下記のとおり3回行いました。参加者 延べ76人

(ア) 令和5年7月30日（日） 参加者 21人

古民家の解体、移築にあたって、市民ができる作業についての意見出しを行いました。

(イ) 令和5年8月19日（土） 参加者 30人

7月のワークショップの意見を基に、グループごとに市民が行いたい解体作業内容を検討しました。また、全体の代表者を決定しました。

(ウ) 令和5年9月16日（土） 参加者 25人

古民家等解体工事請負業者の(株)中村社寺による「解体工事の手順及び古民家構造」の説明のほか古民家解体イベントに向けた準備として、イベント名、対象者、やりたいこと等について、グループワークを行いました。

2 検討事項

(1) 東側ゾーン

市長公約の「古戦場公園の築山切土造成工事の再検討をします。」を受けて、古戦場公園の築山切土造成工事について、築山の在り方を、再検討しています。

(2) 西側ゾーン

市長公約の「古民家移築事業の必要性を市民に問います。」を受けて、古民家の解体移築について、今一度事業実施について検討しています。

令和5年度 文化財係事業報告

1 文化財事業

(1) 長久手古戦場桜まつり

ア 国指定史跡長久手古戦場を広くPRするため、令和5年長久手古戦場桜まつりを令和5年4月9日に開催しました。

場所：古戦場公園及び長久手中央2号公園

内容：各団体によるステージ発表、ブース出店、火縄銃の発砲及び弓道大会。

主催：長久手古戦場桜まつり実行委員会

（長久手市文化協会、長久手市商工会、長久手市スポーツ協会弓道部、社会福祉法人日本介助犬協会、一般社団法人長久手市観光交流協会、ボーカルト長久手第1団、長湫警固祭り保存会、長久手市郷土史研究会及びあいち手作り甲冑サポート塾）

来場者数：約8,000人

イ 令和6年長久手古戦場まつり実行委員会（全7回予定）

9月21日（木）、11月7日（火）、12月20日（水）、令和6年1月24日（水）、2月9日（金）、3月22日（金）、5月22日（水）

(2) 文化財保護事業

ア 長久手市文化財保護審議会

	日 時	内 容	場 所
1	9月8日（金） 14:00～15:10	(1) 市指定文化財の指定候補について ※文化財の市指定を目指し、奉納刀（景行天皇社所蔵）及び韋駄天立像（前熊寺所蔵）について、その制作年代、作者等の調査に着手しました。 (2) 令和5年度事業進捗について	長久手市文化の家 展示室

イ 史跡整備事業

(7) 古戦場公園史跡等維持管理工事

国史跡長久手古戦場始め9箇所の除草、剪定、草刈等

(1) 指定史跡地清掃業務委託

古戦場公園、武蔵塚、首塚、長久手城趾、木下勘解由塚、神明社第2号墳及び三ヶ峯第3号塚

(4) 印刷物

長久手市文化財マップ 2,000部増刷

色金山歴史公園古戦場公園パンフレット 3,000部増刷

史跡めぐりパンフレット 3,000部増刷

ウ 文化財保存事業

(7) 指定文化財保存修復事業補助金

市指定文化財の保護、修繕等に補助金を交付

1事業の限度額500,000円

(1) 警固祭り補助金

1地区の限度額2,000,000円×1地区（長湫地区）

10月8日（日）に実施されました。

(イ) 長久手市文化財の継承又は伝承事業に係る補助金

前熊古典芸能保存会（前熊太鼓打ち囃子）69,000円

前熊の山車保存会（前熊山車曳き回し）31,000円

前熊のお天王祭りは7月9日（日）に実施されました。

(ロ) 左義長報償金

10,000円×2団体=20,000円

令和6年1月に岩作長鶴地内でボイスカウト長久手第1団が実施予定。

令和6年1月に岩作壁ノ本高根橋下流河川敷で岩作左義長有志の会が実施予定。

エ 緊急発掘調査委託

遺跡の範囲確認調査委託及び試掘調査委託の案件はありませんでした。

(3) 文化財啓発事業

ア 長久手市郷土資料室特別展

大河ドラマ「どうする家康」で小牧・長久手の戦いの放送時期に合わせ、「小牧・長久手の戦い」や家康の家臣として著名な酒井忠次、本多忠勝、榎原康政及び井伊直政の特別展を開催することで、国指定史跡長久手古戦場や「小牧・長久手の戦い」の重要性を広く周知しました。

また、愛知県立芸術大学に制作を依頼している「長久手合戦図屏風の複製模写」や、古戦場公園再整備事業の周知も行いました。

テーマ：小牧・長久手の戦いと徳川四天王

期 間：令和5年8月22日（火）～10月15日（日）

場 所：長久手市郷土資料室

来場者数：5,969人

(イ) 特別展関連イベント：長久手古戦場宵まつり

日 時：令和5年8月20日（日）午後5時30分から

場 所：古戦場公園

内 容：大河ドラマ「どうする家康」パブリックビューイングと演出統括によるプレトーク・アフタートーク、長久手高校吹奏楽部、岩崎城刀劇隊のパフォーマンス、飲食物販売、郷土資料室のナイトミュージアム、特別展プレオープン等

主 催：長久手市

協 力：一般社団法人長久手市観光交流協会

来場者数：約2,000人

(ロ) 特別展関連イベント：大河ドラマ「どうする家康」パネル展

期 間：令和5年9月28日（木）～10月8日（日）

場 所：長久手市郷土資料室

内 容：番組紹介パネルや出演者全身パネルを展示

主 催：一般財団法人NHK財団

後 援：NHK名古屋放送局

協 力：愛知県大河ドラマ「どうする家康」観光推進協議会、長久手市

2 長久手古戦場野外活動施設事業

(1) 利用状況

ア 令和5年度利用人数

※差=令和4年度との差

月	開室 日数	利用者数			1日あたりの利用者数 (小数点以下四捨五入)
		郷土資料室	弓道場	計	
4	26	9,354	741	10,095	388
5	26	1,585	559	2,144	82
6	26	1,164	556	1,720	66
7	27	1,579	476	2,055	79
8	26	3,330	508	3,838	148
9	26	2,657	587	3,244	125
計	157	19,669	3,427	23,096	148
差*	0	13,908	935	14,393	92

イ 令和4年度利用人数

月	開室 日数	利用者数			1日あたりの利用者数 (小数点以下四捨五入)
		郷土資料室	弓道場	計	
4	26	1,505	453	1,958	75
5	26	1,402	558	1,960	75
6	26	770	584	1,354	52
7	27	583	477	1,060	39
8	26	750	414	1,164	45
9	26	751	456	1,207	46
計	157	5,761	2,492	8,703	55

(2) 和弓場

ア 利用日

火曜日～日曜日

イ 利用時間

9:00～17:00(事前申込みがあれば21:00まで (日曜日を除く。))

3 色金山歴史公園茶室管理棟運営事業

(1) 利用状況

令和5年度利用状況

※差 = 令和4年度との差

月	開室 日数	利 用 者		
		来所者	抹茶利用者	1日あたりの抹茶利用者 (小数点以下四捨五入)
4	26	1,063	874	34
5	26	1,034	809	31
6	26	999	758	29
7	26	793	577	22
8	26	830	579	22
9	26	1,166	907	35
計	156	5,885	4,504	29
差*	5	1,574	1,318	8

令和4年度利用状況

月	開室 日数	利 用 者		
		来所者	抹茶利用者	1日あたりの抹茶利用者 (小数点以下四捨五入)
4	26	791	601	23
5	26	962	697	27
6	23	663	501	22
7	24	592	415	17
8	26	577	425	16
9	26	726	547	21
計	151	4,311	3,186	21

※令和4年度は、空調機器取替工事のため、令和4年6月27日(月)から7月4日(月)まで休館。

(2) 色金山茶会

令和5年10月22日（日）に愛知県文化協会連合会が開催した県民茶会のため、実施しませんでした。